

道の駅「朝日」 リニューアル整備事業

令和7年 2月17日
村上市 観光課



0.計画の背景・目的





1.施設整備コンセプト

みんなでもてなし、みんながたのしい、
人々があつまる“まほろば”

そこにある魅力的な環境を最大限に活かし
地域内外の人々が集い、交流し、楽しみ、豊かな自然の恵みと文化を感じられる
村上市の魅力の詰まった道の駅とします。

みんなでもてなし、みんながたのしい、6つのコンセプト

- ① 豊かな既存緑地を活かした自然豊かな公園緑地
- ② 様々なヒト、モノ、コトの交流が賑わいを生む、魅力ある道の駅
- ③ 施設間連携を強化し、持続可能な運営を支える道の駅
- ④ 村上市の気候風土と調和し、長く愛される持続可能な道の駅
- ⑤ 災害時もヒト、モノ、コトが集まる安心安全な道の駅
- ⑥ 子育て世代を応援する「子育てバリアフリー」な道の駅

敷地全体の基本構成

-整備前-



-整備後-



1. まゆの小道

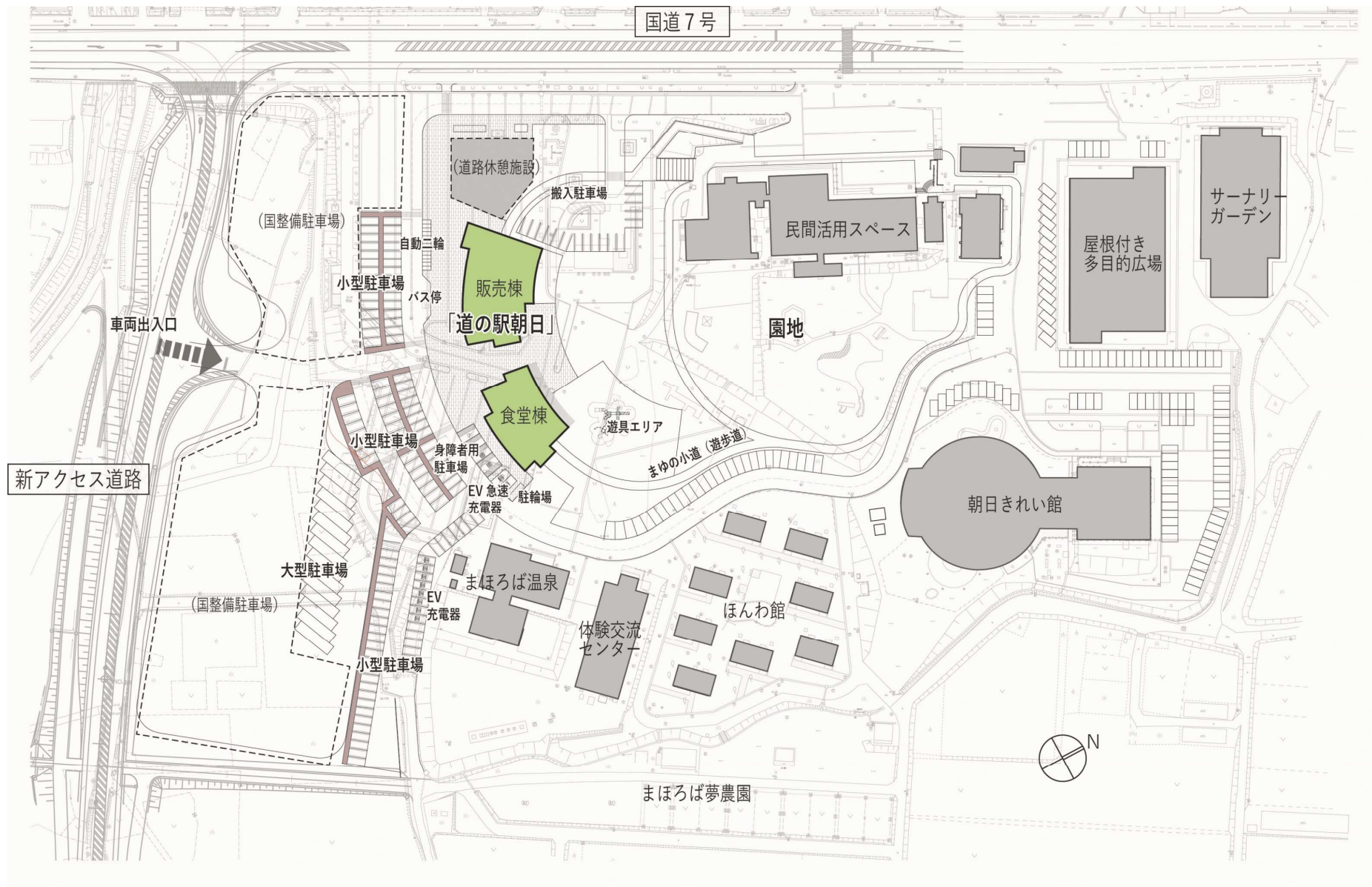
敷地全体を回遊する「まゆの小道」を計画することで、施設間のつながりを持たせます。

2. 建物配置

まゆの小道に沿って各機能に合った場所に建物を配置し、園地と駐車場を分けた歩車分離の計画とします。

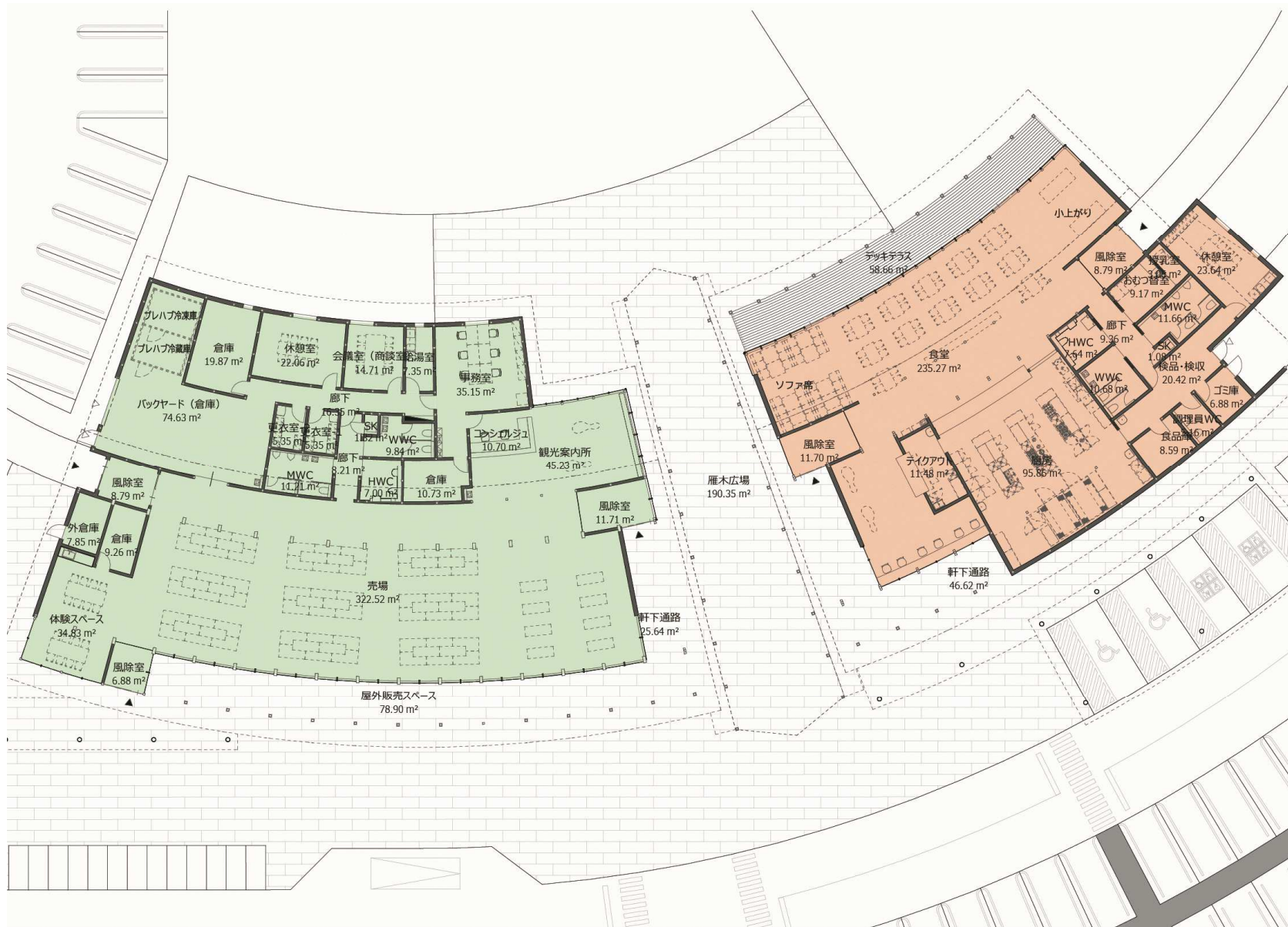
2.施設配置計画図

施設配置計画図



3.平面計画図

平面計画図



建築概要

	地域振興施設
構造種別	木造
規模	地上 1 階建て
建築面積	1815.99 m ² (販売棟 : 842.70 m ² 、食堂棟 : 621.30 m ² 、雁木広場 : 155.75 m ²)
床面積	1586.10 m ² (販売棟 : 784.79 m ² 、食堂棟 : 548.74 m ² 、雁木広場 : 149.30 m ²)
駐車場・駐輪場	大型車 : 15 台 バイク用 : 13 台 小型車 : 126 台 自転車用 : 20 台 (小型車のうち、身障者用駐車場 : 2 台、思いやり駐車場 : 2 台、EV 急速充電器 : 2 台、EV 普通充電器 : 8 台)
防災計画	・大災害発生時には道の駅全体の災害対応拠点及び一次避難場所として災害対応可能な道の駅を想定し、ライフラインが断絶した場合にも、災害発生後72 時間 (3 日間) は施設単独で機能することが可能な施設とします。 ・販売棟北側の園地部分は防災広場として計画し、マンホールトイレやかまどベンチを備えます。 ・災害時の電力確保は非常用発電機及び太陽光発電パネルと蓄電池で対応する計画とします。

4 .施設イメージ

イメージ動画

